

一般社団法人つながり探究所 2024 年度活動計画

2024 年 5 月 31 日

一般社団法人つながり探究所法人目標

- ・マニュアル整備など、事務関係の仕組み構築
- ・店番スタッフを確保し、つなしよの業務分担の向上
- ・つなしよのような活動をしたい団体への中間支援

これらを丁寧に行動して、安定した組織運営ができるように、スタッフの意見を取り入れつつ、取り組んでいきます。

(1) 採択助成内容

- ・休眠預金助成事業（全国食支援活動協力会）
- ・令和 6 年度共同募金配分金事業（愛知県共同募金会）
- ・ハッピーリングチャリティ（マルト水谷）

(2) 申請予定内容

- ・中央共同募金会「第 9 回居場所を失った人への緊急活動応援助成」（申請中）
- ・名古屋市子ども食堂等運営補助金
- ・愛知県子ども食堂推進事業費補助金

(3) 各事業計画

・子ども食堂「つな食堂」

昨年度から始まった、毎月 1 度のオードブル配布方式は、とても好評なので、できるだけ継続していきたい。今年度は、ピザーラから支援協力の連絡があり、ピザの提供を受けることになりました。始業式と終業式に、お昼ごはん提供の子ども食堂を行います。

・つなしよ

放課後の居場所として、子ども達が遊びに来ているため、放課後の居場所は今後も守っていきたい。週 4 日開設の内容充実を図るため、スタッフを増やし、協力して店番と軽食の提供ができるように取り組みます。夏休みや長期休暇の際には、子どもたちの居場所として運営します。不

登校や、学校や家庭で悩みを抱えている子を開設日は受け入れます。

・おもちゃ図書館「つなとしょ」

継続して、月に1度の志段味図書館での開催を実施します。名古屋市おもちゃ図書館連絡協議会に加盟しているため、おもちゃ図書館同士の交流や情報交換の機会に参加する機会を増やしていきます。

・フードパントリー「食べ物おすそ分けの会」

会員数100人を目標。ひとり親家庭等に対しては、毎月食材セットを配布しています。受け取る方の状況を把握していますが、具体的な支え合う仕組みには至っていないため、行政情報などを情報提供する機会を作りたいと考えています。また、常設フードパントリーの仕組みを構築している団体は少ないですが、ニーズは多く食支援の立ち上げについて相談が多くあります。他の団体への支援を行い、フードロスと食材支援の両方をテーマに活動していきます。

・生活困窮者、外国人支援

守山区以外の地域から、生活困窮者の方から相談があります。しかし、他の区との連携がまだできていないため、食材を渡すことで完了している事例も出ています。他の行政機関と連携を深めていきたいと思っておりますが、具体的な事例を作るには継続した支援が必要です。行政機関と情報交換の機会や、支援の方法相談等の深い連携を行っていきたくです。

外国人支援については、母国の戦争に心を痛めている方が、日本に暮らす外国人が母国にできる支援を模索しています。彼らに日本での生活を支える支援を継続して行います。また、イスラム文化やウクライナの文化に触れる機会を作り、日本人が多文化を受け入れる機会を作っていきます。

・小幡緑地まつり

毎年恒例になっている小幡緑地まつり（わやくちゃサミット）、今年度も実行委員方式で運営し、実行委員の1団体として活動します。今年度は、子どもたちからの意見を大いに取り入れつつ、子どもたち主体のブースを作りたいと考えています。子どもたちだけでは運営が成り立たないため、必要な部分は大人たちも手伝いながら、守山区の年中行事として運営が継続できるように取り組んでいきます。

・その他

これまで活動支援を行ってきた、小幡緑地ホタルの会ですが、活動できる方は3人となり、力仕事などできなくなっています。以前のような活動はできませんが、事務局として小幡緑地ホタルの会を支えて、できる限りホタルの生育環境が守れるように取り組みます。

一般社団法人つながり探究所の活動は、多くの方に賛同していただき、見守られながら日々起きた事例に対して、丁寧に取り組んでいます。今後も、「自分の子どもが幸せに育つには、まわりの子どもも幸せであってほしい」という思いは変わらず、つながりを大切にした支援をしていきます。